

この『臨床外科』第66巻8号が発刊されるのは、本年3月11日の東日本大震災から5か月が経過した時期となりますが、いまだに苦難の日々を送っておられる多くの方々に思いをいたしつつ、この文章を書いております。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、哀悼の意を表しますとともに、ご遺族の皆様に心からお悔やみを申し上げます。また被災者の皆様の一日も早いご回復と地域の復旧をお祈り致し、復興、支援にご尽力されている多くの方々に心より感謝と敬意を表します。そして私自身、短期的にもまた長期的、継続的にも、外科医として、医師として、そして社会人、日本国民として何らかの貢献ができないものかと模索しつつ、有形無形の、また直接的、間接的に力を尽くしてゆきたいと考えております。

さて一方で、私たちは日常をどのように送ってゆくべきかを考えたとき、被災地の苦難に心を置きつつも、しっかりとわれわれがなすべき診療、教育、研究に今まで以上に力を注ぐべき時であると思います。作家、故・開高 健氏が生前好んで述べた詩人ゲオルグの「明日、世界が減びるとしても、今日、あなたはリングの木を植える」という言葉を改めてかみしめております。この大震災を機に私たちのあり方、生き方を今一度考えなおす時でしょう。

時あたかも、わが国のテレビ放送は、7月末から「アナログ」から「デジタル」へと「地デジ化」されました。世はまさに「デジタル」の時代で、私たちはその多大なる恩恵に浴しております。しかし、例えばこの『臨床外科』の編集委員会のみならず、私が関与している多くの学会誌の編集会議は、委員が一堂に会して熱心に議論を展開してゆく「アナログ」な環境のもとに、より良い方向性が示してゆかれていることを実感いたします。「目は口ほどにものを言う」とも言います。場の雰囲気などというものは、なかなか「デジタル化」しにくいものでしょう。心の通った、しなやかな「アナログ」的「柔軟性」を、今こそ再認識すべき時とも考えております。

大震災からの復興にも、「デジタル」な方法論に加え、自助、共助、そして公助を基盤とした柔軟な心の通った「アナログ『力（りょく）』」が問われている気がしてなりません。

（桑野博行）

臨床外科（第66巻第8号）

発 行 株式会社 医学書院
代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
☎ 社内案内 (03) 3817-5600
販売部直通 (03) 3817-5659・5660
振替口座 00170-9-96693 番

2011年8月20日発行（毎月1回20日発行）

定価 2,730 円（本体 2,600 円 + 税 5%）

2011 年年間購読料		
冊子のみ	40,160 円	冊子 + 電子版
電子版/個人	40,160 円	電子版/共有
増刊号を含む 13 冊，税込，送料小社負担		
52,200 円		46,190 円

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail : ringe@igaku-shoin.co.jp

担 当 田村・川村・安部

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2011, Printed in Japan
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本誌を無断で複製する行為(複写，スキャン，デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学，病院，診療所，企業などにおいて，業務上使用する目的(診療，研究活動を含む)で上記の行為を行うことは，その使用範囲が内部的であっても，私的使用には該当せず，違法です。また私的使用に該当する場合であっても，代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は，そのつど事前に，(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969，FAX 03-3513-6979，info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- ・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。